

まちの“こと”、自分の“こと”、一緒に考えよう。さろま町の議会だより

コトコト

2025
No 142



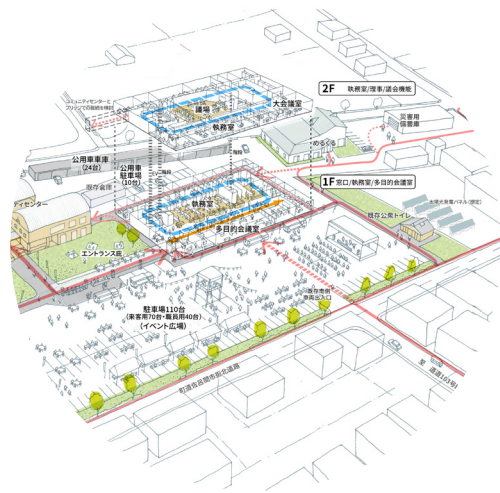
今回の内容

- ・予算概要のおはなし・・・2～3P
- ・第1回定例会一般質問のおはなし・・・4～5P
- ・トラットリアさろま議会・・・6～7P
- ・SAROMA TOWNFILE・・・裏表紙

今回の表紙 図書館しかけ絵本展

4月12日から25日まで図書館で開催された「しかけ絵本展」にお邪魔しました。しかけ絵本を見た子どもたちは立体的に広がるしかけに興味津々。ページごとに広がる本の世界を真剣に感じとっていました。

今年の主な“やっちゃえ！YOSSAN（予算）”



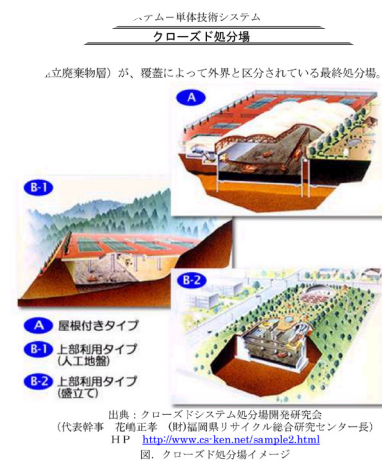
佐呂間町新庁舎建設工事 基本・実施設計業務委託

令和6年から2カ年の継続事業で、令和7年は実施設計業務に係る予算を計上。その他、新庁舎ネットワーク構築設計業務委託93万5,000円、新庁舎建設執務環境プラン策定支援業務委託242万円など、新庁舎建設に係る予算も計上されています。建設スケジュールは令和8・9年度で建設工事を行い、10年度からの供用開始を予定しています。予算は一般財源、過疎債、緊防債を財源とし5,555万円です。

遠軽地区広域組合負担金 広域最終処分場整備事業

遠軽町・湧別町・佐呂間町で構成する遠軽地区広域組合では、令和8年度供用開始予定で最終処分場の整備を進めています。本事業は令和2年から7年度までの5カ年事業で、最終年度の負担金となります。最終処分場はクローズド型とよばれる施設となり、雨水による浸出水の処理施設の軽微化、環境負荷を考慮したものとなっています。財源は一般財源と過疎債で、予算額は3億9,537万3,000円です。

※資料出典：国土交通省HP、加「ズ」ドシステム処分場開発研究会
図「加「ズ」ド」処分場イメージ



テレビ中継局放送機器更新事業

テレビ中継局は、民間放送の難視聴地域の解消を図るため、町内3カ所に設置しています。この中継局の機器更新を3カ年計画で実施し、令和7年度は佐呂間中継局、佐呂間知来中継局となります。予算額は各中継局5,500万円、一般財源と過疎債を財源として計1億1,000万円を計上しています。



※過疎債：過疎対策事業債の略で過疎地域自立促進特別措置法に基づいて発行される地方債。元利償還金の70%が国から交付税措置される。
※緊防債：緊急防災・減災事業債の略で防災・減災対策に取組む事業が対象。新庁舎は一時避難所の機能を持たせることで該当させる。過疎債同様に元利償還金の70%が国から交付税措置される。

どう使う？まちのお金

令和7年度佐呂間町予算、お金の使い方について概要をお伝えします。一般会計予算は64億7,633万円、主な事業は新庁舎建設に関するものや施設の整備、道路整備となっています。歳入では交付税と起債、基金の取崩しが主となっていますが、将来へ過度な負担とならないよう進められています。

12.8%
【繰入金】

基金（貯金）を取り崩して繰入れるお金。予算額は8億4,397万円。

【歳入】
入ってくるお金

38.6%
【地方交付税】

まちの歳入の多くを占める地方交付税。大都市と地方の公共団体の財政状況の差によって、公的サービスに格差が出ないよう、地方公共団体の財政力を調整するために国が支出するお金。財務省では地方交付税交付金、総務省では地方交付税と表記されていますが、同じものです。昨年の交付税不交付団体は都道府県では東京都のみで、不交付市町村数19で全国一となったのは愛知県でした。本町の予算額は25億円。

15.8%
【町債】

地方公共団体が資金を借り入れて調達することで、地方債といい町であれば町債、市であれば市債となる、いわゆる借金。この地方債をおこすことを起債とよび、本町の予算額は10億2,560万円。

【歳出】
出て行くお金

26.5%
【総務費】

一般的な事務費や全体計画の策定、財産管理、統計、課税や徴収に係る経費で広い範囲で利用される経費です。給与や町が加入する各種団体、機構などの負担金、公用車の購入・維持管理、テレビ中継局管理、まちづくりに関すること、姉妹都市に関すること、自治会関係、選挙関係、ふれあいばすなど多くの事業が総務費として区分されることから、予算額が多くなる区分です。7年度の予算額は17億1,958万円。

10.4%
【衛生費】

住民の健康を保持増進し、生活環境の改善を図ることを目的とした経費です。クリニックさるま運営費や母子・妊婦健診、ごみ・し尿処理などに関する区分です。予算額は9億9,340万円。

12.8%
【教育費】

教育振興文化の向上を目的とした区分。予算額は6億8,001万円

役場職員体制について 三田真美議員

現在の役場職員は人員不足や年代の偏りが課題と思われますが、黙っていても人は来ません。人員の少ない世代の採用のため外部へ出て公募のPRや、フレックス制度を取り入れるなど働き方の利点によるPR、また、若手職員のまちの活性化プロジェクトなど人材を育成する取組について伺います。

高齢化に向けた介護事業について

5人に1人が75歳以上になると言われている2025問題ですが、訪問介護、在宅介護など介護サービスを望まれる方は増えることが考えられる中、グループホームはな佐呂間が事業を終了することですが、介護施設などの待機者数と現状介護サービスが需要に対して十分であるのか伺います。

雇用確保と育成に積極的な取組を

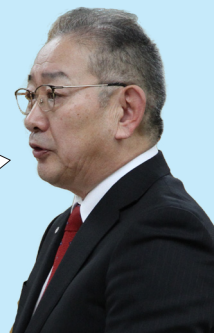
介護需要増加への対応は

人材育成では新任職員へ各課長が講師となり通年でまず町を知るという研修を実施しています。その他に勤続年数、役職に応じた町村会等が主催の研修への参加及び管内や道内の他自治体職員との情報交換・交流を行っています。育成に関しては研修だけでなく、日々の業務中で長いスパンで育成することが主であると考えています。公募については、新聞・町HP・広報等で行っていますが、外部へ向いては行っていません。



玉井 副町長

若手職員は消防団へ加入し、異業種の町民の方々と交流をしており、そうしたことも成長に繋がっていると考えています。介護の質問については、グループホームはな佐呂間が本年3月末で閉鎖となりますが、他施設へ移るなどにより現在介護難民は発生しておらず、サービスを提供できていると考えています。今後においても、関係機関と協力し、必要なサービスが提供できるよう考えています。



まちのお話 第1回定例会一般質問

令和7年3月5日、第1回定例会の1日目に一般質問が行われ、2名の議員が質問しました。紙面の都合上、質問・答弁の内容は要約しています。

町政執行方針を受けて 但木早苗議員

高齢化、少子化が進み人口が減少していく中、町民一人ひとりが町について考え、町づくりに参加していく、それに慣れていく土台作りが重要になっていると考えます。そうした中、町長の描く新しい佐呂間町とはどのようなものか、どのような取組の中でつくろうとしているのか伺います。



まちづくりは人づくり

町民参加ワークショップの様子

この予算をつけ、この政策を実行すれば厳しい状況を打破できるというような特効薬はありませんが、町づくりには町民一人ひとりが自分に出る“何か”を実行する、一歩を踏み出してもらうことも重要だと考えています。人口減少が進む中、一人ひとりの存在が大きくなって皆さんで課題を解決していく。という気持ちの醸成を町長である自分がリーダー的役割として先頭を走っていく心構えです。主体性を持って町民の皆さんがまちづくりに関わっていけるような町を目指していきます。



武田 町長

新庁舎建設について、町民の皆さんが参加できるワークショップを開催しました。町政においてもこうした取組が盛んに行われることが望まれます。

活動状況などなど

- 2月3日（月） オホーツク町村議会議長会役員会
オホーツク町村議会議長会総会
- 2月7日（金） 第1回北海道後期高齢者医療広域連合議会定例会議会運営委員会
第1回北海道後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 2月13日（木） 第1回北海道町村議会議員公務災害補償等組合定例会
北海道町村議会議長会理事会
北海道知事との行政懇談会
- 2月19日（水） 寿大学学習発表会
- 2月20日（木） 総務福祉常任委員会
- 2月21日（金） 産業文教常任委員会
- 2月25日（火） 佐呂間高校フォトコン審査
- 2月26日（水） 全員協議会・町立診療所特別委員会
- 2月28日（金） 遠軽地区広域組合議会
- 3月1日（土） 佐呂間高校卒業式
- 3月2日（日） 自衛隊入隊者・入隊予定者壮行激励会
- 3月4日（火） 議会運営委員会
- 3月5～12日 佐呂間町議会第1回定例会
- 3月10日（月） 予算特別委員会
- 3月12日（水） 議会運営委員会・議会活性化特別委員会・議会広報特別委員会
- 3月18日（火） 佐呂間漁業協同組合第76回通常総会
- 4月4日（金） 遠軽地区総合開発期成会総会
- 4月8日（火） 佐呂間高校入学式
- 4月10日（木） 佐呂間町林野火災予防消防対策協議会
- 4月16日（水） 議会活性化特別委員会・議会広報特別委員会
- 4月18日（金） 佐呂間町農業協同組合第52回通常総会
- 4月24日（木） 寿大学入学式



全国町村議会議長会
自治功労者表彰



佐藤議長、但木議員が全国町村議会議長会
自治功労者表彰（27年表彰）を受賞され、
第1回定例会に先立ち、高橋副議長から
お二人に表彰状が伝達されました。

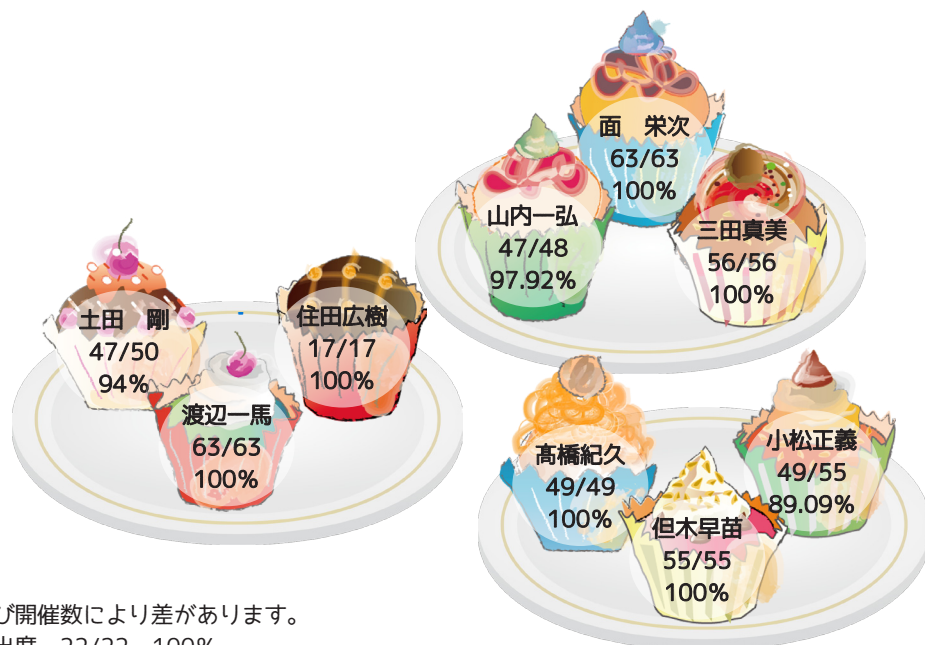
令和6年出席状況だよ



氏名
出席日数 / 出席対象日数
出席率



佐藤昭男
68/68
100%



※出席対象日数は所属する委員会数及び開催数により差があります。
※議員選出監査委員：山内議員 監査出席 22/22 100%

今回の議決メニュー

アンティパスト（前菜）

- 第1回臨時会 議決事項
 - ・令和6年度佐呂間町一般会計補正予算（第8号）
 - ・令和6年度佐呂間町簡易水道事業会計予算（第3号）
- とトマトのブルスケッタ

プリモピアット（最初のお皿）

- 第1回定例会 議決事項
 - ・職員の給与に関する条例等の一部改正
 - ・職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正
 - ・職員の育児休業等に関する条例の一部改正
 - ・佐呂間町情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の一部改正
 - ・佐呂間町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正
 - ・佐呂間町学校設置条例の一部改正
 - ・佐呂間町体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正
 - ・佐呂間町議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正
- と海老のクリームパスタ

セコンドピアット（2番目のお皿・メイン）

- 第1回定例会 議決事項
 - ・令和7年度佐呂間町一般会計予算
 - ・令和7年度佐呂間町国民健康保険特別会計予算
 - ・令和7年度佐呂間町介護保険特別会計予算
 - ・令和7年度佐呂間町介護サービス事業特別会計予算
 - ・令和7年度佐呂間町後期高齢者医療特別会計予算
 - ・令和7年度佐呂間町簡易水道事業会計予算
 - ・令和7年度佐呂間町公共下水道事業会計予算
- のピステッカ

コントロール（野菜料理・セコンド付け合せ）

- 第1回定例会 議決事項
 - ・令和6年度佐呂間町一般会計補正予算（第9号）
 - ・令和6年度佐呂間町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
 - ・令和6年度佐呂間町介護保険特別会計補正予算（第3号）
 - ・令和6年度佐呂間町介護サービス事業特別会計補正予算（第3号）
 - ・令和6年度佐呂間町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
 - ・令和6年度佐呂間町簡易水道事業会計補正予算（第4号）
 - ・令和6年度佐呂間町公共下水道事業会計補正予算（第5号）
- と季節の野菜のサラダ仕立て

ドルチェ（デザート）

- 第1回定例会 議決事項
 - ・第3期佐呂間町子ども・子育て支援事業計画の策定について
 - ・オホーツク町村公平委員会委員の選任についての同意
 - ・教育長の任命についての同意
 - ・食料安全保障の強化に向けた次期基本計画及び「酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針」の改訂を求める意見書
 - ・厚生年金への地方議会議員の加入のための法整備を求める意見書
 - ・選択的夫婦別姓制度の議論の活性化を求める意見書
- のパンナコッタ

※議決事項報告、議会ニュースのコーナーをリニューアルしました。今号からはトラットリア『さるま議会』でシェフがうでを振ったヴォーノなイタリアン料理で、議会では決められたこと、議会の活動などをご紹介します。それではヴォナベティート♪



トラットリア
『さるま議会』

ようこそ！トラットリア『さるま議会』へ
トラットリアはイタリアの大衆的な
レストランや食堂でカジュアルなお店
対してレストランはちょっと高いお店
議会は親しみやすくトラットリアでいきますよ

メニュー

- ・第1回定例会
議決事項
3/5～12 開催
- ・第1回臨時会
議決事項
1/22 開催

今回の
フォーカス

地域おこし協力隊

現在、佐呂間町には観光物産プロデューサーとして2名、農業支援員として1名、計3名の地域おこし協力隊が在籍しています。



隊員 # 1 ————— Akira Ichikawa

市川 明 観光物産プロデューサー

いちかわあきら／北海道出身。酪農の経験を活かし、道の駅に併設する観光農園・牧場等を担当。今年は耕作面積を2倍に増やし、作付けする南瓜の種類を大幅に増やす予定。狩猟免許も取得し、害獣駆除でも活躍中。

収穫した南瓜は、ハロウィンナイトなど他の企画でも利用し、観光農園で収穫したものを業務に活用。さろまならではの企画のため一生懸命に育てている。



隊員 # 2 ————— Naomi Fujikawa

藤川直美 観光物産プロデューサー

ふじかわなおみ／東京都出身。前職は映画配給会社。その経験を活かし、フィルムコミッション事業など映像を通じての町おこしに尽力中！ほかにさろまの自然素材を用いたクラフト製作にも取り組んでいる。

給餌、除糞、搾乳はもちろん、酪農家にとって牛の観察は重要な仕事の一つ。毎日観察することで、牛の状態を把握し健康管理を行う。触れあいは管理の一つ。



好きな映画について自由に語りあう“映画の会”ではレコード三昧とのコラボで映画音楽も聴きながら楽しめるよう回を重ねるごとにアップデート。

隊員 # 3 ————— Koyuki Amano

天野こゆき 農業支援員

あまのこゆき／北海道出身。夫婦で新規就農を目指して、佐呂間町へ。日々、多くのことを学びながら独立へ向けて研修中。搾乳などの作業も早くなり、作業後に牛と触れ合う時間が幸せ。

ていただけるよう、委員一同紙面づくりに励んでいます。取材等でイベントや行事、町民の皆さんの様々な活動へお邪魔することがあるかもしれません。そのときにはご協力をお願いします。

〈委員一同〉

【編集】

議会広報特別委員会

委員長 高橋紀久

副委員長 土田 剛

委員 山内一弘

委員 渡辺一馬

委員 面 栄次

【編集後記】

年度が変わり、最初の議会だよりとなりました。今号から議会だよりは、まちの“こと”は暮らしの“こと”、自分の“こと”として町民の皆さんと一緒に考えていく!! をコンセプトにさろま町議会だより【コトコト】としてリニューアルしました。これから、よりわかりやすく、読んでみたいと思っ